

「神戸市消防局 高所カメラ系システム構築・運用保守業務」
落札者決定基準

1 落札者決定の概要

入札手続の種類は、入札公告書に記載のとおり。

落札者は、入札金額等の制限の範囲内の価格をもって有効な入札を行った者のうち、入札金額並びに事業者の技術等を総合的に評価し、最も点数の高い者を選定する。

2 総合評価の方法

入札金額と提案内容をもとにした技術点により、除算方式にて求めた総合評価点が最も高い者を落札者とする。

(1) 技術点に基準点 500 点を配点し、「提案書記載依頼事項及び評価項目一覧表（以下「評価項目一覧」という。）」に記載したものにより採点する。

(2) 総合評価点は除算方式により、以下の計算式にて求める。

$$\text{総合評価点} = \text{技術点} \div \text{入札価格} \times 100,000,000$$

(3) 総合評価点の最も高い者が複数ある場合は、入札金額が低い者を落札者とする。また、入札金額も同額である場合は、くじにより落札者を決定する。なお、くじの日時及び場所については、別途指示する。

3 技術点

技術点は、仕様書の内容を充足することを前提に、評価項目一覧に基づき提案書の内容を審査し、必要に応じて学識経験者の意見を聴いたうえで本市が決定する。

(1) 配点は表 1 のとおりとする。

表 1 評価項目と配点

評価項目（大項目）		配点
1	提案者について	50 点
2	提案概要	50 点
3	機能要件	160 点
4	非機能要件	100 点
5	運用保守要件	80 点
6	その他	60 点
合 計		500 点

なお、提案書に記載すべき内容及び評価項目の詳細（大項目、小項目）は、評価項目一覧を参照のこと。

(2) 点数は評価項目一覧に記載した各項目の配点を満点として、評価項目に基づき採点

する。各評価項目は絶対評価とする。各評価項目において、特に優れた点があれば加
点し、特に課題があれば減点することがある。このため採点結果は、各評価項目の配
点以上又は配点以下の数値になる場合があるとともに、これに伴い、基準点を超える
又は 0 点を下回る場合もある。

なお、評価項目の項番 12 及び 13 は、参加事業者の順位に基づく相対評価とし、表
2－1 により採点する。また、項番 16 は、表 2－2 の基準により採点する。

表 2－1 採点基準（項番 12、13）

評価ランク	配点に対する乗数
1 位	4／4
2 位	3／4
3 位	2／4
4 位	1／4
5 位以下	0／4

表 2－2 採点基準（項番 16）

評価ランク	評価	配点に対する乗数
A	非常に有益な提案が提示されている	20 点
B	有益な提案が提示されている	10 点
C	記述がない、又は有益な提案ではない	0 点

※ 追加提案 1 件につき 20 点満点で採点し、最大 3 件まで評価する。

追加提案が 4 件以上あった場合は、優れた内容のものから評価する。

(3) 技術点が総合的に標準未滿と判断される 200 点を下回った場合には、失格とする。

また、評価項目の項番 5 及び 6 については、提案者が提出する様式 10 及び様式 11
の回答を踏まえて評価することとし、適合状況の欄の×の数が 4 割を超える場合には
失格とする。

4 提案上限価格

本調達にかかる各年度の上限金額は次のとおり（消費税及び地方消費税相当額を除く）。

令和 7 年度	154,950 千円
令和 8 年度	309,870 千円
令和 9 年度～令和 13 年度（5 年間）	65,500 千円
	（各年度 13,100 千円）
総額	530,320 千円

※各年度のうち、いずれか上限金額を超過している場合は失格とする。

5 有効数字

総合評価点に小数点第2位以下が生じた場合には、小数点第2位の四捨五入により、小数点以下第1位まで算出する。